

清瀬高校 平成30年度 【社会と情報】 年間授業計画

【教科】 情報

【科目/講座】 選択情報

【対象】 第3学年 1組～7組

【単位数】 2

【使用教科書】

高等学校 社会と情報（数研出版）

【使用教材】

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	オリエンテーション 学習の目的、評価規準、 座学と実習の心がまえ、コ ンピュータ室の使い方、 ユーザIDとパスワード	<ul style="list-style-type: none"> ・「社会と情報」の目標と情報教育の三つの観点を知る。 ・座学と実習における評価規準を知る。 ・コンピュータ室の使い方や、コンピュータへのログオンの仕方などを習得する。 ・各種の情報源について知る。 ・情報技術の進展が社会に果たす役割と及ぼす影響を理解する。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状 況	3
	序編 情報とメディア 第1章 情報とは 第2章 メディアとは	<ul style="list-style-type: none"> ・「情報」を学ぶにあたり、情報通信技術の発達と社会の変化を概観し、情報化が社会に及ぼしている影響を理解させるとともに、これからの学習への関心や意欲を高めさせる。 ・社会における情報システムの種類や特徴を理解させるとともに、それらが社会生活に果たす役割と影響を理解させる。 ・さまざまな場面で使われる「メディア」という言葉をキーワードに、情報の特徴とメディアの意味について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状 況	4
5月	第3章 情報のデジタル 化	<ul style="list-style-type: none"> ・何気なく使っている言葉である「情報」とは何かを理解させる。 ・情報の収集、評価、判断が常に身近で行われていることを再認識させ、情報の受信時に配慮すべき事項を理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状 況	3
	第4章 インターネットの 活用	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークの特性を踏まえ、サーチエンジンの特徴と活用方法を理解させ、インターネット上で情報検索を行う技 能を身に付けさせる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状 況	4
6月	第1編 情報社会と情報 モラル 第1章 情報社会の光と 影	<ul style="list-style-type: none"> ・情報格差、ネット依存症、ネット上のトラブルや、詐欺などの犯罪、コンピュータウイルスの実際を学び、情報化が社会に及 ぼす影響を理解させる。 ・情報化社会の課題について、主体的に解決を図るために必要な基礎的な知識と技能を習得させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状 況	5
	第2章 情報セキュリティ の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・情報社会の問題点を踏まえ、情報セキュリティの重要性を認識させるとともに、情報セキュリティを高めるための様々な方 法を理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状 況	5

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	第3章 情報社会における法と個人の責任	・著作権と産業財産権の保護の必要性を理解させるとともに、そのために必要な法規及び個人の責任について理解させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	4
9月	第2編 デジタル情報と情報の活用	・情報のデジタル化の基礎的な知識として、アナログとデジタルのちがいとそれぞれの特徴を理解させる。 ・デジタル化により、多様な形式の情報を統合的に扱えることを理解させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	3
	第1章 コンピュータのしくみ	・情報をデジタル化し処理する上で基礎となるコンピュータの基本的なしくみを理解させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	3
10月	第2章 情報のデジタル表現	・情報のデジタル化の基礎的な知識と技術として、ビットの概念、2進数による表現、文字、音、画像、動画のデジタル化の原理と表現方法を理解させる。 ・デジタル情報のデータ圧縮の原理と具体例について理解させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	4
	第3章 情報の表現と伝達	・情報伝達メディアの性質を知り、情報をわかりやすく表現し効率的に伝達するために、適切な情報機器やメディアを選択し利用する方法を習得させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	4
11月	第4章 プレゼンテーション	・どうすれば効果的な情報発信が出来るのか。どうすれば必要な情報を受信することが出来るのかを、実習を通して考える機会とする。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	4
	第3編 情報通信ネットワーク 第1章 コミュニケーション手段の発達	・古代からの技術的な進歩を概観し、コミュニケーション手段の発達について理解させる。 ・コンピュータによる通信サービスの特徴をコミュニケーションの形態とのかかわりを踏まえながら理解させる。 ・情報通信ネットワークの特性を踏まえ、効果的なコミュニケーションの方法を習得させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	4

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	第2章 インターネットのしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークの基本的な方式やプロトコルについて理解させる。 ・通信の信頼性や情報セキュリティを確保するための方法について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	3
	第4編 望ましい情報社会の構築 第1章 情報システムと人間	<ul style="list-style-type: none"> ・人間にとって利用しやすい情報システムの在り方について、ユーザビリティやアクセシビリティ、ユニバーサルデザイン等について具体的に挙げながら考えさせる。 ・情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して、問題を解決する方法を習得させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	1
1月	第2章 問題解決	<ul style="list-style-type: none"> ・人間にとって利用しやすい情報システムの在り方について、ユーザビリティやアクセシビリティ、ユニバーサルデザイン等について具体的に挙げながら考えさせる。 ・情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して、問題を解決する方法を習得させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	2
	受験講座	・受験対策	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	4
2月	受験講座	・受験対策	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	4
	受験講座	・受験対策	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	4
3月	受験講座	・受験対策	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断・表現 c.技能d.知識・理解 課題、取り組み状況	2